

DO FOR OTHERS  
150<sup>TH</sup>  
ANNIV.



MEIJI GAKUIN  
UNIVERSITY  
明治学院大学

## ボランティアセンターに「明学レッドクロス」を

明治学院大学ボランティアセンター  
センター長 原田勝広

明治学院大学には、阪神・淡路大震災を契機に設立されたボランティアセンターがあり、活発な活動を展開しています。

2年半前の東日本大震災でも全国の大学の中で最も早く4月4日に仙台に入り支援活動を開始しました。以来、支援は継続され、この夏には、岩手県・大槌町、陸前高田、宮城・気仙沼の3地区に142名の学生が入り、中学生の学業支援や、関東圏の小学生をボランティアにつれていく活動を行っています。本日、11日早朝にも、大槌町入りしていた学生が深夜バスで帰ってきたばかりです。

ボランティアセンターでは、震災支援のほか、大学周辺でのごみ広い、農業手伝い、商店街活性化などの地域ボランティア活動を行っているほか、海外プログラム事業部では学生がBOPビジネスや企業CSRの研究を行っています。また、街に出てNPOなどの現場で一日社会貢献を行う「1 Day for Others」を実施しています。

これら5本柱に加え、ボランティアセンターでは日本赤十字と明治学院大学の共同宣言を受け、このほど、「明学レッドクロス」を立ち上げることになりました。これはサークルなどではなく、ボランティアセンターという大学組織が学生と一体となって責任をもって運営する組織で、全国の大学のなかで初めての試みです。

現在リーダーとなる中核学生9名が固まっています。今後、一般学生にさらに呼びかけ、20人程度のチームにしたいと考えています。

当面の活動は、イベント企画、献血普及活動、災害救護活動などを想定しています。将来は国際交流も視野においています。

この夏には、最初のイベントとして、北海道に被災地の子供達を連れて行く「サマーキャンプ」に学生を派遣します。また、カンボジアに出かける海外プログラム事業部の学生がプノンペンで赤十字を訪問、活動について学びます。